



11月の第1土曜日は「東京都教育の日」です



東京都教育委員会ではX（旧Twitter）による情報発信を行っています。
https://twitter.com/tocho_kyoiku

(1)

とうきょうの教育

小学校版
第133号 令和6年9月

東京都教育委員会（教育庁）では、都民のみなさまからの提言やご意見・ご要望をメールで受け付けておりますので、お寄せください。



東京都教育委員会

「とうきょうの教育」は東京都教育委員会(教育庁)のホームページでもご覧いただけます。

とうきょうの教育



目次

笑顔と学びの体験活動プロジェクト	1
見て、体験しよう！身近にある文化財 東京文化財ウィーク2024	2
江戸東京博物館スマートフォンアプリ「ハイパー江戸博」	2
縄文時代を体験してみよう！ 都立埋蔵文化財調査センター	2
都立知的障害特別支援学校における職業教育について	3

私立中学校等の授業料負担を軽減します	3
Tokyo2024共生社会障害理解啓発キャラバン	4
ネット・スマホ利用の危険から子どもを守りましょう	4
自転車の安全を学べるアプリ「輪トレ」配信中	4
令和6年全国計構造調査／教育相談センターの相談窓口	4



笑顔と学びの体験活動プロジェクト



「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」は子供たちの豊かな心の育成につながるよう、都内の学校を対象に、5つの領域の体験活動の機会を提供しています。
約 270 の体験プログラムから各学校が希望する体験活動を実施しています。

5つの領域

協働して課題解決



協働して課題解決に取り組む体験

スポーツ



スポーツに親しむ体験

芸術・文化



様々な芸術・文化に触れる体験

他者理解・共生社会



他者理解・共生社会に資する体験

科学・先端技術



科学・先端技術に触れる体験

スポーツ



スポーツに親しむ体験

品川区立宮前小学校 デフ[※]アスリートによる講話と競技体験 ※「デフ(Deaf)」とは、英語で「耳がきこえない」という意味です。

児童は、初めて出会うデフアスリートに、少し緊張していましたが、来年、東京で開催される夏季デフリンピック競技大会の説明を受けたり、デフアスリート（陸上競技）と一緒にスタートの体験をしたりすることを通して、陸上競技に親しむだけでなく、障害やデフリンピック、手話への理解も深めました。また、デフアスリートに直接教わった手話を、その場で実践しながら、コミュニケーションを積極的にとっていました。『「障害もその人の個性」という言葉に、障害のある人に対する見方が変わった』『「デフリンピックのことを知ることができてよかった』『実際に体験もできたのがとても嬉しかった』『スタートランブなどいろいろと工夫がされていてすごいと思った』『来年のデフリンピックを見たくなった』などの感想が児童から寄せられました。



選手と一緒にスタートの体験



最後は、選手と「I Love You ポーズ」で記念撮影

芸術・文化



様々な芸術・文化に触れる体験

町田市立南第二小学校 オーケストラの鑑賞・体験

映画「天空の城ラピュタ」より「君をのせて」など、児童にもなじみのある曲目をプロが間近で演奏してくれました。児童は、生の楽器の音色を鑑賞し、演奏が終わるたびに大きな拍手を送っていました。演奏を聴くだけでなく、演奏に使われている楽器の紹介や代表児童による指揮体験もありました。指揮をしている児童の雄姿を鑑賞している間、他の児童は、指揮者のように曲に合わせて手を振る姿も見られ、体全体で音楽を感じ、楽しんでいました。また、オーケストラの伴奏で校歌も歌いました。元気な歌声が体育館に響き渡り、貴重な機会に「オーケストラで校歌を歌った！」と興奮気味に話す児童の姿が見られました。「演奏を聞いて、音楽がもっと好きになった」「知っている曲が多くあり、楽器に興味を持った」「もっといろいろなことをがんばりたいと思った」などの感想が児童から寄せられました。



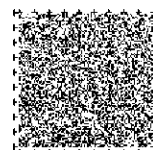
児童によるオーケストラの指揮体験



オーケストラの伴奏で校歌を合唱

※中学校・高等学校・特別支援学校でも、各学校が希望する体験活動を実施しています

こちらの印刷物には、視覚に障害がある方への情報提供の手段として、音声コードを添付しています。
こちらの音声コードにより、活字文書読み上げ装置を使って、内容を聞くことができます。





見て、体験しよう！身近にある文化財



東京文化財ウィーク2024

身近な文化財に触れ、東京の歴史や文化を楽しんで学ぼう

特別公開

10月26日（土）から11月4日（月・休）
ふだん公開していない文化財を、上記期間中に特別公開！

企画事業

10月1日（火）から11月30日（土）
文化財めぐりや特別展などの文化財関連イベントを実施

親子で楽しめる文化財イベント

① 初めての海苔つけ体験（大田区・大森 海苔のふるさと館）11月23日（土・祝）、11月30日（土） **要申込！**

昭和中期まで大田区で行われていた方法で、乾海苔づくりの作業を体験！

② 紙すき教室（北区・紙の博物館）毎週土・日曜日

牛乳パックをもとに再生した原料から、オリジナルはがきを作成！
会場のある飛鳥山公園の一角は、渋沢栄一が住んでいた場所で、渋沢ゆかりの文化財や史料館もあります。

③ 特別公演 相模流里神楽 - 萩原由郎社中 -（板橋区・旧粕谷家住宅）11月3日（日・祝）

今年3月に東京都の文化財になった「相模流里神楽」の記念公演。築300年の古民家で、江戸時代から続く里神楽を見てみませんか。キッチンカーも出店します！

④ レプリカをつくろう（国分寺市・おたかの道湧水園）11月3日（日・祝） **要申込！**

武蔵国分寺跡資料館が所蔵する瓦や土偶、尖頭器などの小さなレプリカを1つ選んでつくりま。

⑤ 人形劇公演「星の王子様」（小金井市・小金井 宮地楽器ホール）11月2日（土） **要申込！**

名勝小金井（サクラ）名勝指定100周年記念事業。東京都指定無形文化財「糸あやつり」結城座の人形劇。小金井市内の小学生も人形遣いで出演します。

⑥ 森田家まつり（清瀬市・旧森田家主屋）11月17日（日）

市指定文化財の建物の中で紙芝居を開催！

★他にも、通年公開している文化財は多数！ HPをご覧ください。



申込方法など
詳しくはこちら



国指定重要文化財
旧前田家本邸 洋館（目黒区・駒場公園）入館無料
イギリス、チューダー様式の建物。昭和4年（1929）竣工
〔休館日 月・火（祝日除く）、公開時間 9時～16時〕

問合せ先：地域教育支援部管理課文化財保護担当 03-5320-6862

江戸東京博物館スマートフォンアプリ「ハイパー江戸博」

江戸東京博物館が提供する、江戸東京の暮らしや文化、歴史を学べるコンテンツ「ハイパー江戸博」！

本アプリは、江戸東京博物館の学芸員と、ゲーム制作を専門とするクリエイターが共同で開発し、アドベンチャーゲームのような楽しみ方と収蔵品の学習機能を兼ね備えています。

アプリに隠された収蔵品はそれぞれ100点。すべて学芸員の解説付きです。

第一弾江戸両国編、第二弾明治銀座編に続き、

今年4月にリリースした第三弾「日本橋繁昌記 江戸のお金編」では

江戸時代の日本橋の街並みに隠された収蔵品を探しながら、お金や商売のしぐみを体験できます。



プラットフォーム：
iOS/Android
料金：無料



第一弾 江戸両国編
えどはくん



第二弾 明治銀座編
ギンちゃん



第三弾 日本橋繁昌記 江戸のお金編
若旦那

縄文時代を体験してみよう！ ～都立埋蔵文化財調査センター～

都立埋蔵文化財調査センターでは、多摩ニュータウン遺跡群から出土した縄文時代の土器や石器を中心に、地域の歴史を学ぶことができます。体験コーナーでは復元した道具を自分の力で動かしながら昔の技術を体験いただけます。

隣接する遺跡庭園「縄文の村」では、復元された住居や当時の植生から縄文時代の村を再現し、当時の暮らしを体感することができます。

※東京文化財ウィーク期間中は、東京都指定文化財である瓦（多摩ニュータウン No.513 遺跡出土）の特別展示を行います。

入場料金

入場無料

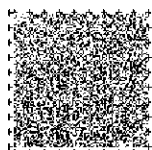
開館時間

9:30～17:00

※遺跡庭園「縄文の村」は11月から2月まで16:30閉園



問合せ先：公益財団法人東京都教育支援機構東京都埋蔵文化財センター 〒206-0033 多摩市落合 1-14-2 042-373-5296



都立知的障害特別支援学校における職業教育について

職業教育とは、仕事をするために必要な力や気持ちをはぐくむ教育です。

東京都は、将来仕事をするために職業教育を専門的に学ぶ、就業技術科・職能開発科という学科を、都内 12 校の都立特別支援学校（知的障害）高等部に設置しています。

1 年生から実際の会社において働く経験を繰り返し行い、将来に向けてじっくり準備をします。これまでに多くの先輩たちが夢を実現し、社会で活躍しています。

就業技術科・職能開発科についてもっと知りたい方は
こちらからどうぞ！



**インターンシップ
（就業体験）**

1 年生

短期インターンシップを通して、
自分自身を理解し、職種を知ります。

産業現場等における実習（現場実習）

2 年生

企業現場等での現場実習を通して、
自分の適性を見つけ、学びたい職種
を見つけます。

3 年生

より長期の現場実習を経験し、就労
に必要な実践的な能力や態度を身に
付けます。



企業に就労し、
社会に貢献できる
人材に！

就業技術科・職能開発科の時間割の例（1 年生）

登校 公共交通機関などを利用して
一人で通学します。



職業に関する専門教科



情報

国語

1 学級 10 名できめ細やかな指導

放課後

将来の余暇活動にもつながる
多彩な部活動・委員会活動を行
っています。



	月	火	水	木	金
	H R				
1	情報	職業に関する専門教科	社会	職業に関する専門教科	キャリアガイダンスの時間
2	社会		国語		数学
3	理科	職業に関する専門教科	保健体育	職業に関する専門教科	保健体育
4	数学				
給食・昼休み 栄養士によるカロリー計算された 自校調理給食を提供します。					
5	外国語	職業に関する専門教科	家庭	職業に関する専門教科	音楽 / 美術
6	国語				
7	職業	職業に関する専門教科	LHR	職業に関する専門教科	理科
	H R	H R	H R	H R	H R
部活動・委員会活動等					

問合せ先：都立学校教育部特別支援教育課（特別支援教育推進室） 03-5228-3433

参考 URL：https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/admission/special_needs_school/



私立中学校等の授業料負担を軽減します

私立中学校等授業料軽減助成金は、
都内に居住し私立中学校等に通う生徒の授業料に対する助成制度です。

申請により、年額 **10 万円** を上限に支援します。

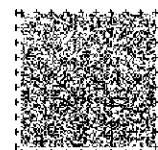
令和 6 年度から**所得制限を撤廃**しています。

給付型のため**返済不要**です。

詳しくはこちらから



https://www.shigaku-tokyo.or.jp/
pa_jugyoryo_chugaku.html



問合せ先：公益財団法人東京都私学財団 TEL：03-5206-7808

